

講習の名称：学びの質から考える国語科の授業改善

担当講師：濱田 秀行（教育学部准教授）

講習開講日：令和2年12月20日（日）

時間数：6時間

主な受講対象者：国語科の授業改善に関心をもつ小・中・高等学校教諭

キーワード：「主体的・対話的で深い学び」、協働、学び合い、文章理解、「読むこと」、教室談話、学習科学

講習の概要：

「主体的・対話的で深い学び」の背景にある理論を紹介するとともに実際の授業事例について議論を行うことを通して、児童・生徒が学び合う国語科の授業づくりについて考えます。また、小グループでテキストについての解釈を聴き合うことを通して、対話的に文章の理解を深める過程について体験的に理解を深めます。

本講習では、「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指す国語科の授業改善について考える

実際の授業事例に基づいて国語科の授業の展開や課題設定のあり方について議論を行う
学習科学や文章理解研究の知見を紹介する

講習の展開：

第1時限 「主体的・対話的で深い学び」

第2時限 子供の側から授業を捉える

第3時限 「読むこと」の授業づくり

第4時限 授業事例から学び合う

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）：

小学校・中学校の国語科の授業づくりの実践について具体的に考えていきます。

授業の形式：小グループでの議論、及びパワーポイントを使った講義。

履修認定試験：

論述形式の筆記試験（テキスト、ノート、配付資料の参照可）。

テキスト：

『学習指導要領解説国語編』（小、中、高のいずれか）をご持参ください。